

平成 28 年 10 月 31 日

関係部局長 各位

テニユアトラック部会長
松 元 亮 治

テニユア評価基準について（通知）

標記の件について，別添のとおり制定しましたのでお知らせします。

なお，本取扱いについては，今後新たに千葉大学テニユアトラック制による教員を採用する場合に適用し，既に採用されているテニユアトラック教員について対応を求めるものではありません。

学術国際部研究推進課 競争的研究資金係 担当：吉田，松浦 TEL 043-290-2042 E-MAIL kyoso@chiba-u.jp

テニユア評価基準について

学術研究推進機構若手研究者育成部門
テニユアトラック部会

(1) テニユア評価基準の作成について

新たに千葉大学テニユアトラック制によるテニユアトラック教員を採用する場合、原則として採用までの間に、採用部局において別添「テニユア評価基準」の各項目を、論文数や教育実績等、可能な限り具体的にした評価基準を作成し、部局における評価者、関係者及び評価対象者本人に示すとともに、採用後3月以内に当該評価基準をテニユアトラック部会長へ提出するものとする。

また、中間評価及びテニユア付与に係る審査の際は、審査・評価用資料とともに当該評価基準を確認して審査・評価を実施するものとする。

(2) テニユア評価基準における5段階評価の考え方について

『テニユア評価基準』の9項目については、それぞれ5段階（5：極めて優れている、4：優れている、3：平均的レベルにある、2：改善の余地がある、1：劣っている）の評点を付すこととされているが、これらは、評価対象者の分野において、テニユア教員として着任する職位の新任者と比較しての評価とする。

テニユア評価基準

5：極めて優れている
4：優れている
3：平均的レベルにある
2：改善の余地がある
1：劣っている

*評価者5名程度（外部委員を含めて）
*各項目にコメントを記入

被評価者氏名：

所属：

1. 研究内容の評価

- ・研究テーマの先進性、独創性
- ・社会的に求められている研究か、発展性があるか

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

2. 論文発表等

- ・論文提出数
- ・論文掲載先

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

3. 学会発表等

- ・国内、海外における発表実績
- ・招待講演の実績

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

4. 外部資金の取得、取得のための努力

- ・外部資金獲得状況（研究代表者又は分担者）
- ・応募件数

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

5. 共同研究等

- ・共同研究等への参加
- ・参加件数

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

6. 教育の実績と成果

- ・ 具体的内容
- ・ 院生への指導、研究助言など

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

7. リーダーシップ

- ・ 企画力、組織力、解析力、積極性、国際性など

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

8. 将来性

- ・ 目指す研究の先進性

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

9. 語学力

- ・ 英語による講義、発表
- ・ 英語論文の作成

評点 5 4 3 2 1
| | | | |

平均点4.0以上が望ましい

総 評

年 月 日 評価者（署名）